

STAFF 紹介

私たちも、子どもやご家族の皆さんと一緒に、「ひっぱら」を作っています。

- 松下 理香子(りかこ) … 札幌ほんかい幼稚園、トモエ幼稚園を経て、森のようちえん『ひっぱら』をつくる。きっちん らいる店主。
- 川原 允(かれいん) … 旭川育ち。名寄短期大学卒業後、佐賀県ひなた村自然塾、長野の野外保育「森の子」で働く。コーヒーを淹れるのが大好き。
- 湯本 駿輝(じゅんき) … 徳島県出身。教会で生まれ育つ。NPO法人自然スクールTOECで3年間学ぶ。薪割りヒラム缶風呂が大好き。
- 湯本 明(めい) … 鷹栖町児童クラブ「カントラモッチ」で育つ。教育学部卒業後、NPO法人自然スクールTOECで3年間学ぶ。手仕事が好き。ピロンこ、雪遊びが大好き。
- 松下音次郎(おじろう) … 札幌ほんかい幼稚園、トモエ幼稚園を経て、鷹栖町学童保育『児童クラブ なんたらカントラ』理早。自作自演の紙芝居おじさん。「カッパにさらわれた男」を歌う。

森のようちえん ひっぱら
代表： 松下 理香子

ADDRESS 〒071-1256 鷹栖町16線8号
blog.rairu.com

お問い合わせ先 TEL 0166-87-5046

ひっぱら

の おはなし

言葉では伝えきれないことが、たくさんあります。

子どもも、おとなも、 みんな一緒に、育ちあう。

子育てが楽しい、お母さんになれて嬉しい、
生きることが楽しい。そんな気持ちを
ぞんぶんに味わってほしくて、この場所は生まれました。

イライラしたり、迷ったり、落ち込んだり...、
それぞれの日常を抱えつつも、子どもたちと一緒に
野原でゆっくりお散歩したり、思いっきり遊ぶ。
風に吹かれながら、みんなでご飯を食べる。
ただそれだけの時間の中に、
大切なことがいっぱい見つかります。

私たちは、子どもはすでに、自ら成長しようとする
力を持っていると信じています。
一日、何をするかは子どもが自分自身で決めます。
関わりあうこと。満足するまで遊ぶこと。
自分で自分を使いこなすこと。
その環境を保障し、子どもも、おとなも、
みんなで育ちあう場所を作りたいと願っています。

自分の心と身体で感じてください。
言葉では伝えきれないことが、ここには、たくさんあります。

ひっばらが大切にしたいこと

遊ぶ

やりたいことを、思う存分にやってみよう
子どもにとっての遊びは、生きることそのものです。
春夏秋冬、自然の中に身を置いて、お腹が減る
まで思う存分に遊びます。

食べる

旬の美味しさ、食べる楽しさを味わおう
お昼ご飯は地元の野菜を使った一汁一菜。
美味しいね、楽しいねと一緒に味わいます。

関わり合う

互いの思いに丁寧に寄り添い合おう
共に過ごすことで自分を知り、他者を感じる。互いの思いに寄り添い合う、
丁寧な関係を育みます。



ぴっぱらな

春



絵本読んでー



お散歩で採ったヨモギでお団子つくろう！



春の散歩はわくわくするね。
花も虫も元気になる季節。



エビいる?
ザリガニは?



月に一度のお話し会

～一杯の珈琲を飲みながら～

子どものことや毎日の生活のきりもりで、つい後回しになる「自分の気持ち」。たまには子どもから離れて、スタッフや同じ立場のお母さんと気持ちを分かち合ったり、共感したり。いま自分の中で起きていることに気づいたり、本当の気持ちを感じることから始める時間です。

ぴっぱらな

夏



ブルーベリーを
摘みに来たよ！



食べたい時に、食べたい場所で、
食べたい人と、お昼ごはん。



夏は、川や池で
思う存分に水遊び！



わーひよこ！！
あったかいねー

ぴっぱらな



秋



ママひっぱって～



木登り～



落ち葉のうえ
気持ちいね～



五右衛門風呂も
気持ちいーよ！



秋は実りの季節。
畑の野菜を収穫したり、
森のきのこ採りも
楽しいよ～



ぴっぱらな



冬

冬は楽しいことがいっぱい！！
雪原で、坂道で、
チューブすべりやそりすべりを
思いっきり楽しもう～



さあ！行くよ～



ヒト型をとろう！



雪にだって
お絵かきしちゃおう！



かまくらでご飯！



活動日と対象

■乳児ひっばら

目に映るものは不思議でいっぱい。親子でたくさん遊ぼう。

歩き出した子どもたちにとって、目に映るものは何かもが新鮮で驚きに満ちています。興味津々な子どもたちの新しい発見にきっと寄り添いながら、子どもが踏み出す一歩一歩を、お母さんも一緒に味わいましょう。

対象 / 歩けるようになった子～2才児の親子
月曜日（月2回程度） 9:30～13:00

定員 10名

■幼児ひっばら

おとなに見守られながら、"自分の世界"を広げよう。

子どもは親からの安心を糧に、少しずつ"自分の世界"を広げていきます。「わくわくすることはなあに?」「じゅあ、やってみよう!」そんな気持ちで、子どもの育ちをゆっくりと見守っていきませんか?

対象 / 3才児・4才児・5才児
火・水・木・金曜日（週4回） 9:30～14:30

★お母さん、お父さんも一緒に遊びましょう。
★毎月1回、ご家族の『おはなし会』があります。

定員 各6名

■小学生ひっばら

自分と他人と向き合い、本当の"自由"を味わおう。

自然の中にいると、なんだか心が開かれる。遊んで、食べて、また遊ぶ。思うままに、ひたすらに遊ぶ。そんな時間がまだまだ必要な子どもたちです。ゆっくりと、自分自身と向き合いながら、本当の自由に気づいていきます。

対象 / 小学生（全学年）
土曜日（月2回程度） 10:00～15:30
お泊り会（年4回程度）

★食事や活動の補助として、お母さん・お父さん（若干名）の参加をお願いしています。

定員 20名

集まれ！ ひっばらっ子！

当日の持ち物

■身のまわりの用意

リュックサック、帽子、軍手、
タオル、着替え、雨合羽、長靴、
替えの靴、ビニール袋（大・小）など

※遊びの内容によって
必要な準備をお願いします。

※衣類などは、季節、天候、
体調に応じて準備してください。

■お昼の用意

おにぎり（ご飯の主食）、
飲み物（水またはお茶）、
お箸、スプーン、フォーク、
取り皿になるもの

※汁物、おかずは
こちらで用意します。

※小学生はおにぎりではなく、
一人米1合を持参してください。



ひっかくらの一日について

ひっかくらには、あらかじめ用意されたカリキュラムはありません。その日、その時に起きること、その流れに乗りながら一日を作っています。
「何をしてもいいよ」という時間を使いこなすことはなかなか難しいことです。『自由』を与えられると、とたんに『不自由』になり、居心地の悪さを感じたり、不安になったりすることもあります。『自由』は、何かを体験したり、感じたりすることを通してこそ使いこなせるようになるものです。何もない所から自分で何かを見つけ、楽しみを作っていくことが『生きる力』につながっていきます。その力があれば、困難なことにぶつかったりでも何か別な方法を探ったり、それを乗り切っていく術を自然に身につけたりするようになると思います。

自然の中で出会う、不思議！面白い！や暑い、寒い、冷たい、痛い…様々な“感覚”を感じくりと味わう。人と関わる中で生まれる嬉しい悲しい、楽しい、寂しい…様々な“気持ち”を感じる。子どもたちは、そんな目に見えない『生きる力』を一生懸命蓄えていきます。できた！できない！良い、悪いに捕われず、ここで起きた全てのことに対する向き合いで、そんな、ひっかくらでの時間を大切にしていきたいと思っています。

ミーティングについて

ひっかくらでは、一日の始めに、スタッフと子どもが全員で集まる時間を必要に応じて設けます。ここでは、今、困っていることや話したいこと、今日やりたいことなど、ひとりひとりの気持ちを丁寧に聞き合います。その時間の中で、自分の気持ちと向き合うこと、また、その思いをみんなで共有し、認め合うことを大切にします。また、一日の終わりにも、もう一度全員で集まり、ひとりひとり顔を見合わせながら、その日を過ごしてみた今の気持ち、話したいことや困っていることを聞き合います。

○○ ひっかくら『わくわく会員』について ○○

ひっかくらと一緒につくりたい、ひっかくらの活動を応援したい方は、誰でも『わくわく会員』になれます。皆さんと共にわくわくし、この場を一緒につくりていきたい——それが私たちの思いです。

- お子さんかひっかくらの活動に参加される場合は、家族単位で『わくわく会員』(年会費3,000円)に登録いただきます。
- この会員は、1年間のひっかくら活動資金(備品購入・施設整備など)に活用させていただきます。
- 会員には、お手元で活動の様子をご覧いただける『ひっかくら通信』(季刊・不定期)をお届けします。離れて暮らすご家族などにもぜひ、ご案内ください。

おとなも、こんなひっかくらを楽しいませんか？

わーくの人

ひっかくらに参加のご家族や、ひっかくらの空気を吸いたい方は、わーくの人(薪割り・畑・料理など、ひっかくらに関する仕事をする人)として、ひっかくら活動日に遊びに来てください。

わくわくさん

ひっかくらの空気を味わってみたい、何かをやってみたい方(例えば…子どもと遊ぶ、手仕事をする、ぼーっと様子を眺めるetc. 自分の楽しいと思うことで過ごす人)は活動日にぜひ遊びに来てください。

『わーくの人・わくわくさん』はわくわく会員以外の方でも参加いただけます。お越しの際は、事前にご連絡ください。

